

第3回湯沢市行財政改革推進計画策定委員会

日時：平成31年1月30日（水） 午前10時

場所：湯沢市役所本庁舎 4階 会議室 44

次 第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議 事
 - (1) 委員会における主な意見等について【資料3】
 - (2) 答申（案）について【資料4】
4. その他
5. 閉 会

湯沢市行財政改革推進計画策定委員会における主な意見等

【基本目標 I : 公共サービスの質的向上と最適化】

I-1. 基本方針1 「新たな公共」の創造

- (1) 地区センターから職員がいなくなり、地域の環境整備や行事などで先頭に立つ人がいないと感じているが、もっと市が関与していくべきではないか。(No.1)
- (2) 地域が事業を実施する際の財政的な支援をもう少し強化していただきたい。補助金は煩雑であり、施設の使用料免除なども検討していただきたい。(No.1)
- (3) 市民向けのアンケートについて、アプリやSNS等の活用を検討してはどうか。(No.2)
- (4) 市民が気軽に立ち寄ることができる地域の拠点があれば、もっと地域が明るくなる。また市民が相談しやすくなるなど、様々な効果があると思う。(No.3)
- (5) 新たな交通手段として、自家用車を用いたライドシェア等を検討してはどうか。(No.9)
- (6) 小安峡温泉行きの路線バスについて、生活機能だけでなく誘客を図る上でも、今後も継続して運行していただきたい。(No.9)

I-2. 基本方針2 アウトソーシングの推進

- (1) 公共施設におけるアウトソーシングについて、支出の削減が第一ではなく、より良い施設を目指すために民間活力導入を検討していただきたい。(No.11)
- (2) 指定管理制度導入においては、住民サービスの向上や指定管理者が力強く動けるような体制の整備などを考慮していただきたい。(No.11)
- (3) 地区センターから職員が引き払ったり、公共施設・サービスを民間委託するなど、市が市民と距離を置きたいように感じるので、民営化等の際はしっかりした手立てが必要である。(No.11)

I-3. 基本方針3 公有財産のマネジメント

- (1) 近隣市町村における社会体育施設等の相互利用が円滑に進むよう検討していただきたい。(No.19)
- (2) 稲川スキー場の誘客を強化するために、現行のスキー・ブーツの貸出に加え、ウェア一式の貸出も行っていただきたい。外国人観光客など、手ぶらでもスキーなどを楽しめる環境を整備していただきたい。(No.19)
- (3) 稲川スキー場を利用する外国人観光客のために、トイレ等にピクトグラム(視覚記号)を導入したり、食堂のメニューに写真や英語表記を加えていただきたい。(No.19)

I－4．基本方針4 職員の意識改革、人材育成

- (1) 基本方針4で様々な取組が明記されているが、市職員には法令順守の徹底をお願いしたい。また、課所長がそのような意識を持っていることは、とても重要だと思う。

I－5．基本方針5 組織機構と定員管理の適正化

- (1) 職員数の削減を進めているようだが、職員数と業務量のバランスを考慮すべきである。(No.34)
- (2) ウェブ上で各種証明を取得できるような取組を進めてはどうか。(No.35)

【基本目標Ⅱ：強固で柔軟な財政基盤の確立】

Ⅱ－1．基本方針1 財源の確保

- (1) 公共施設における受益者負担の適正化について、見直し継続ということだが、ガイドラインを策定する場合は、以前と異なる考え方で策定するのか、もう少し説明が必要ではないか。(No.38)
- (2) 資金運用益の拡大について、かなり研究して取り組まなければ、運用益の獲得は難しい。(No.39)
- (3) 決算額に占める人件費の割合を評価指標にしてはどうか。(No.44)

Ⅱ－2．基本方針2 事務事業の点検と見直し

- (1) 市民の相談がたらい回しにされたり、担当職員しか対応できないという状況があると感じている。ニーズが多様化したり、職員数が削減されている状況ではあるが、よく検討していただきたい。
- (2) 投票所見直しの住民説明会や規程改正の時期を明記できないか。(No.49)
- (3) 折込チラシのルールを明文化してはどうか。また、折込チラシの情報量や情報が目に付くという点を考慮してルール作りを進めていただきたい。(No.50)
- (4) 地区によって放課後児童クラブの活動に差があると感じている。市内のどのクラブも一律に活動の質が高まるような取組を進めていただきたい。(No.52)
- (5) 国や他団体等との関係から行わなければならない事業もあるが、地道でも効果が見える事業を行っていただきたい。(No.53)

Ⅱ－3．基本方針3 戦略的な予算編成、財政公表の充実

- (1) 予算枠配分方式について、実施は難しいと思うが、次期プランに掲載する以上、何かしらのアクションを起こしてほしい。(No.56)

- (2) 財務書類について、人件費を把握してセグメント分析することで、公共施設の指定管理などの検討に活用できると思う。人件費は一括管理されているとのことだが、施設ごとの人件費を算出するなどして、フルコストでのセグメント分析を検討されたい。(No.57)

Ⅱ－４．基本方針４ 公営企業、外郭団体等の健全化

- (1) 公共下水道・農業集落排水事業の水洗化率の向上及び介護保険料の収納率の向上について、市税収納率の向上やエルタックスによる納税者の利便性向上で数値目標を掲げているので、この取組事項でも数値目標を明記してはどうか。
(No.61、No.64)
- (2) 医療費の増加について、様々な関係者が絡んでいるかもしれないが、行政としても医療費の抑制に向けた取組を進める必要がある。(No.63)

(案)

平成 31 年 1 月 日

湯沢市長 鈴木俊夫 様

湯沢市行財政改革推進計画策定委員会
委員長 戸田 譲

湯沢市集中改革プランについて (答申)

平成 31 年 1 月 7 日付湯企第 453 号で諮問のありました「湯沢市集中改革プラン」について、慎重に審議した結果、原案は概ね妥当との結論に達しましたので、湯沢市行財政改革推進計画策定委員会条例第 2 条の規定に基づき答申します。

なお、本プランの推進に当たっては、別紙のとおり努められるよう意見を附します。

別紙 湯沢市集中改革プランに関する附帯意見

【基本目標Ⅰ：公共サービスの質的向上と最適化】

Ⅰ－１．基本方針１ 「新たな公共」の創造

- ・参加・協働のまちづくりの推進について、市による人材や財政面などの支援体制の強化を推進されたい。
- ・市民向けのアンケートについて、アプリやSNSを活用するなど、アンケート対象者が回答しやすい方法を検討されたい。
- ・新たな交通手段として、自家用車を用いたライドシェア等を検討されたい。

Ⅰ－２．基本方針２ アウトソーシングの推進

- ・公共施設や公共サービスにおけるアウトソーシングについて、コスト削減が第一ではなく、住民サービスの向上を第一に考えた上で、民間活力の導入を検討されたい。

Ⅰ－３．基本方針３ 公有財産のマネジメント

- ・近隣市町村における社会体育施設等について、円滑に相互利用が進むように検討されたい。
- ・稲川スキー場等について、英語表記や視覚記号などの案内を加え、外国人観光客の誘客を強化されたい。

Ⅰ－４．基本方針４ 職員の意識改革、人材育成

- ・職員には本プランの取組事項の遂行に加え、法令順守を徹底されたい。

Ⅰ－５．基本方針５ 組織機構と定員管理の適正化

- ・職員数と業務量のバランスを考慮しながら、定員管理の適正化を推進されたい。

【基本目標Ⅱ：強固で柔軟な財政基盤の確立】

Ⅱ－１．基本方針１ 財源の確保

- ・ 公共施設における受益者負担の適正化について、各施設の使用料や近隣自治体との均衡、利用者の意見などを考慮して統一的な基準を検討されたい。

Ⅱ－２．基本方針２ 事務事業の点検と見直し

- ・ 広報の折込チラシについて、チラシの効果を考慮した上で、折込チラシに関するルール作りを検討されたい。
- ・ 地区によって放課後児童クラブの活動に差を感じることがないように、市内のどのクラブも一律に活動の質が高まるような取組を推進されたい。

Ⅱ－３．基本方針３ 戦略的な予算編成、財政公表の充実

- ・ 予算編成手法の改善について、予算枠配分方式の導入を検討されたい。
- ・ 財務書類について、公共施設等のマネジメントに資するため、施設ごとの人件費を算出するなど、フルコストでのセグメント分析を検討されたい。

Ⅱ－４．基本方針４ 公営企業、外郭団体等の健全化

- ・ 公共下水道・農業集落排水事業の水洗化率の向上及び介護保険料の収納率の向上について、数値目標を設定した上で取組を推進されたい。
- ・ 医療費の増加について、様々な関係者が絡んでいるが、行政としても医療費の抑制に向けた取組を推進されたい。